

株式会社アークライトを子会社化 IP のジャンル拡充と創出力を強化

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長 CEO：夏野剛、以下 KADOKAWA）は、アナログゲームの企画・製造・販売等を行う株式会社アークライト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福本皇祐、以下 アークライト）の株式を取得し、子会社とすることに合意したことをお知らせいたします。



【背景・目的】

KADOKAWA グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、2028年3月期までの中期経営計画では基本戦略である「グローバル・メディアミックス with Technology」を推進しています。そのための重要な施策として、創出する IP（Intellectual Property）の点数を現在の年間 5,500 点から 7,000 点に増加させることに加え、メディアミックスを一層加速していくことで、それら一つひとつの IP の LTV（Life Time Value）を最大化させることを目指しています。

近年、国内のみならず世界的にトレーディングカードゲーム（TCG）やボードゲーム（BDG）など、いわゆる“電源を使わない”アナログゲームの人気の高まり、同市場の成長が続いています。TCG 国内市場規模はコロナ禍後に急拡大し、2019年度の1,133億円から2022年度には2,348億円^{*1}と2倍超に拡大しています。そしてBDG世界市場は2023年の93億ドル（約1.2兆円）から2036年には2.4倍超へ拡大^{*2}することが想定されています。また、アークライトが主催・運営する国内最大のアナログゲームイベント「ゲームマーケット」の参加者数は2.5万人を記録しています。

アークライトは、TCG 業界においては業界トップクラスの店舗網を持つ「ホビーステーション」を運営し、人気のオリジナル作品を創出してきた高い企画開発力と国内最大規模のアナログゲームイベントの運営ノウハウを有しています。さらに世界的に有名なアナログゲームの国内ライセンスを多数保有しています。

KADOKAWA においても、メディアミックスを実現するキャラクターやストーリーを生むコンテンツとして従来よりアナログゲーム事業に取り組んでおり、2004年からアークライトと共同で手掛けている『クトゥルフ神話 TRPG』は同事業の代表作となっています。また、KADOKAWA の IP を使った作品としてはアークライトと協同で『ダンジョン飯』を題材とした『モンスターイーター～ダンジョン飯 ボードゲーム～』を2022年に発売しています。

アークライトをグループに迎えることで、KADOKAWA が保有する人気 IP のメディアミックスのジャンル拡充、すなわちアナログゲーム商品化を加速させるとともに、アークライトが主催・運営する国内最大規模のアナログゲームイベントを通じて新たなゲーム開発者や作家を発掘することで IP 創出点数のさらなる拡大を目指し、グループの成長を加速してまいります。

※1 一般社団法人 日本玩具協会レポートより https://www.toys.or.jp/toukei_siryou_data.html

※2 SDKI Analytics レポートより <https://www.sdki.jp/reports/board-games-market/106079>

株式会社アークライト 代表取締役社長 福本皇祐

「アークライトは TCG、BDG、テーブルトーク RPG (TRPG) とデジタル全盛の時代に敢えてアナログゲームのみを事業としてまいりました。それはアナログゲームこそが現代社会で求められている人と人のコミュニケーションツールとして最適であるという信念によるものでした。アナログゲームは、ここ数年日本においての認知も進み世の中に広まってまいりましたが、この業界の更なる飛躍のためには海外への進出、IP との連動が必要だと考えてきました。将来ビジョンについて KADOKAWA と意見交換をする中で、同社と一緒にすれば事業をより強力かつ迅速に成長できると確信し、今回の発表になりました。今後は同社との連携、シナジー効果を利用してアナログゲーム業界のより一層の発展を目指してまいりますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます」

株式会社 KADOKAWA 執行役 Chief Publishing Officer 青柳昌行

「KADOKAWA は 1989 年の『ソード・ワールド RPG』の発売以来、アナログゲーム事業に取り組んでおります。それは単純にゲーム開発としての取り組みではなく、ゲームを IP の源泉ともとらえ、そこから数多くの魅力的なキャラクターやストーリーを生み出してきました。いまや多くの読者を持つライトノベルもアナログゲームからの派生ともいえるものです。今回、長年にわたって共同事業を続けてきたアークライトをグループに迎えることで、アナログゲーム開発事業を加速させるとともに、ゲームマーケットでの新人クリエイター発掘、海外ゲームマーケットとの連動で国産アナログゲームを広く世界に展開していくことを目指してまいります」

【株式会社アークライトについて】

アナログゲームの開発、販売を主要事業として、テーブルトーク RPG の代表的な作品である『クトゥルフ神話 TRPG』シリーズを手がける会社として知られています。トレーディングカードゲームの販売店「ホビーステーション」を国内で 32 店舗運営しています。また、イベント事業として 2.5 万人の来場者を誇るアナログゲームイベント「ゲームマーケット」を主催・運営しています。

会社名	株式会社アークライト (ARCLIGHT, Inc.)
所在地	東京都千代田区神田小川町一丁目 2 番地 風雲堂ビル 2 階
代表者	代表取締役社長 福本 皇祐
従業員数	108 名 (2023 年 6 月現在)
設立年月日	1998 年 2 月 13 日
URL	https://www.arclight.co.jp/index.html

【業績への影響】

本件が当期の連結業績に与える影響は軽微です。

【株式会社 KADOKAWA について】

出版、映像、ゲーム、Web サービス、教育、ところざわサクラタウンを中心とした IP 体験施設の運営など、幅広い事業を展開する総合エンターテインメント企業です。優れた IP (Intellectual Property) を安定的に創出し、さまざまな形で世界に届ける「グローバル・メディアミックス」戦略を、テクノロジーの活用により実践しております。

<https://group.kadokawa.co.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 KADOKAWA IR・広報室

pr-dept@kadokawa.jp